



目先のことに没頭していて  
片付ける気にならない



片付けをするどこに何が  
置いてあるかわからなくなる



いろいろおもちゃを出して  
ひととおり遊んでいる

### 対処法



他の家族とスペースを分ける  
(テープで床に線を引く)



片付けができればほめてカレンダーに  
シールを貼る。スケジュールを書き出す



片付けた状態を  
写真に撮って貼る

家族の生活に支障が出る場合は、とりあえず本人の生活の場所と他の家族の場所と境界線を作る方法があります。部屋を分ける、部屋の中に衝立を置く、テープで床に線を引くなどです。片付ける意欲が下がらないよう、ほめてあげたり、取り組めた日はカレンダーにシールで貼り、スケジュールを書き出すなどし、週に一度でも片付ける時間を設定することも有効です。片付けた状態を写真に撮って貼っておくと、どこに何を入れるべきか気づくことができます。

原因は？ ▶ PART 2 P 58

片付けをするどこに何が置いてあるかわからなくなってしまうたり、いつも目先の些細なことを気にしていて、それぞれに対して没頭しているのが片付けをするように言っても「いや今はこれをしていいるから」と後回しにされてしまいます。小さい子だと、ある遊びをしている途中で別のおもちゃを出して、またさらに別のおもちゃを出します。そしてひととおり出したらまた最初に遊んでいた遊びに戻ってきます。片付けをする、何をして遊んでいたのか、どこまで遊んでいたのかからなくなってしまうです。